

報道発表資料
令和6年7月24日
国立国会図書館

シンポジウム
デジタルシフトの次へ
—米国議会図書館の新戦略から見えてくるもの—
開催のお知らせ

国立国会図書館は、2021年から2025年までのビジョンである「国立国会図書館のデジタルシフト」に基づき、多様な情報資源を提供するユニバーサルアクセスの実現と、そのための恒久的なインフラとなる国のデジタル情報基盤の拡充を進めています。

本シンポジウムでは、現ビジョンの最終年を来年迎えるに当たり、デジタルシフトの次のビジョンにおける国立国会図書館の方向性について議論します。

第Ⅰ部では、米国議会図書館首席副館長J・マーク・スウィニー氏を講師に迎え、昨年10月に発表された同図書館の2024年から2028年までの新戦略「すべての人のための図書館(A Library for All)」についてご講演いただきます。

第Ⅱ部は、米国議会図書館の新戦略を手がかりに、議会、情報工学、教育・コミュニティに造詣の深い有識者をお迎えし、国立国会図書館が今後果たすべき役割について、多角的な観点からパネルディスカッションを行います。

■日時 令和6年9月24日(火) 14:00~17:00(13:30開場)

■会場 国立国会図書館東京本館 新館講堂(千代田区永田町1-10-1)

■プログラム(日英同時通訳付き)

【第Ⅰ部】基調講演

J・マーク・スウィニー氏(米国議会図書館首席副館長)

「すべての人のための図書館—米国議会図書館の戦略計画2024-2028—」(仮題)

【第Ⅱ部】パネルディスカッション

ファシリテーター：只野雅人氏(一橋大学大学院法学研究科教授)

パネリスト：喜連川優氏(情報・システム研究機構機構長、東京大学特別教授)

溝上智恵子氏(国士館大学特任教授、筑波大学名誉教授)

J・マーク・スウィニー氏(米国議会図書館首席副館長)

山地康志(国立国会図書館副館長)

■参加費・申込方法

無料です。国立国会図書館ホームページの参加フォームからお申込みください。

<https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/20240924sympo.html>

■申込締切

令和6年9月18日（水）17:00（先着順で定員となり次第、受付を終了します。）

■登壇者のプロフィール

J・マーク・スウェニー氏（米国議会図書館首席副館長）



1980年代後半に米国議会図書館に入館以降、約40年にわたるキャリアの中で、逐次刊行物及び政府刊行物課長、人文社会科学課長、資料保存課長、図書館サービス部長等を歴任した後、2018年5月から現職。首席副館長として、米国議会図書館長が扱う重要施策の推進にリーダーシップを発揮し、同館のコレクション及びサービスを米国議会、国民、さらに多くの人々に確実に届けるため、館全体のプログラムと組織運営を統轄。

只野雅人氏（一橋大学大学院法学研究科教授）



1993年一橋大学大学院法学研究科博士後期課程修了。博士（法学）（一橋大学）。広島修道大学専任講師・助教授、一橋大学助教授を経て、2005年より現職。専門は憲法、特に統治機構論。主著に『選挙制度と代表制』（単著、勁草書房、1995年）、『代表における等質性と多様性』（単著、信山社、2017年）、『講座 立憲主義と憲法学 第4巻 統治機構I』（編著、信山社、2023年）等。

喜連川優氏（情報・システム研究機構機構長、東京大学特別教授）



1983年東京大学大学院工学系研究科情報工学専攻博士課程修了。情報処理学会会長、日本学術会議情報学委員会委員長などを歴任。国立情報学研究所所長などを経て、2023年より現職。ACM SIGMOD エドガー・F・コッド革新賞をはじめ受賞歴多数。2013年に紫綬褒章、2016年にはレジオン・ドヌール勲章を受章。

溝上智恵子氏（国士館大学特任教授、筑波大学名誉教授）



専門は教育学、図書館情報学。長岡技術科学大学助教授、図書館情報大学教授、筑波大学教授を経て、2024年より現職。主な著作は『現代カナダを知るための60章 第2版』（分担執筆、明石書店、2021年）、『図書館利用に障害のある人々へのサービス 上巻』（分担執筆、日本図書館協会、2018年）等。

山地康志（国立国会図書館副館長）



1989年国立国会図書館入館、1992年～1995年モントリオール大学東アジア研究センター派遣、2008年国際子ども図書館付主任司書。収集書誌部外国資料課長、同部付主任司書、関西館総務課長、総務部人事課長、同部副部長、収集書誌部副部長、収集書誌部長、総務部長を経て、2024年1月から現職。

■お問い合わせ先

国立国会図書館 総務部企画課企画係

電話：03-3581-2331（代表） メールアドレス：lecture@ndl.go.jp